

# 鎌倉市次世代育成支援に関する行動計画の策定に向けた調査

( 20歳代・30歳代市民用 )

## 調査ご協力をお願い

皆様には日頃から市政にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

鎌倉市では、子育て支援のための施策を実施していますが、国において平成15年7月に「次世代育成支援対策推進法」が制定され、次世代育成支援のための具体的な「行動計画」を策定することが定められました。

そこで、鎌倉市でも行動計画の策定に向けて、市民の皆様の子育てに関するお考えやご意見・ご要望などを把握するため、「鎌倉市次世代育成支援に関する行動計画の策定に向けた調査」を実施することとなりました。

この調査は、平成15年12月1日現在の住民基本台帳から20歳代・30歳代の方を無作為に500人抽出し、ご協力をお願いするものです。ご回答いただいた調査内容は、市の次世代育成支援施策の検討にのみ利用させていただくものであり、回答者個人が特定されたり他の目的に利用されたりすることは一切ございません。

ご多忙のこととは存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成16年1月

鎌倉市長 石渡 徳一

## ご記入にあたってのお願い

1. あて名のご本人が記入してください。
2. 質問ごとにあてはまる回答の番号を選び、その番号を で囲んでください。
3. 回答数は( )内の指示に従ってください。
4. 「その他」にあてはまる場合は、お手数ですが( )内になるべく具体的にその内容を記入してください。
5. 質問によっては、回答していただく方が限られる場合がありますので、矢印や「ことわり書き」をよくお読みください。
6. この調査票は、同封の返信用封筒(切手不要)に入れて、  
**2月2日(月)まで** にご投函ください。
7. この調査票についてのお問い合わせは、下記までお願いいたします。

鎌倉市 こども局推進担当 電話：23-3000(内線2651)

FAX：23-2125

最初に、あなた自身のことについておたずねします。

問1 あなたの性別はどちらですか。( は1つだけ)

1. 男性

2. 女性

問2 あなたは、平成16年1月1日現在、何歳ですか。(実数で記入してください)

歳

問3 あなたのお住まいはどちらですか。

鎌倉市 \_\_\_\_\_ 丁目

問4 あなたは、鎌倉市に住まわれて何年になりますか。

年

問5 あなたの就業形態についてお答えください。( は1つだけ)

- |                  |       |                     |
|------------------|-------|---------------------|
| お勤めの方            | _____ | 1. 事務職              |
|                  |       | 2. 専門・技術職           |
|                  |       | 3. 労務・サービス職         |
|                  |       | 4. 管理職              |
| 自営の方(家族従業の場合も含む) | _____ | 5. 商・工・サービス業        |
|                  |       | 6. 自由業              |
|                  |       | 7. 農林漁業             |
| 内職・パートをされている方    | _____ | 8. 内職・パート(フリーターを含む) |
| 職業をお持ちでない方       | _____ | 9. 主婦(家事専業)         |
|                  |       | 10. 学生              |
|                  |       | 11. 無職              |

問6 基本的に今回の調査は、住民基本台帳上で一人世帯の方を無作為に選ばせていただきましたが、現在のあなたの状況をお答えください。( は1つだけ)

1. 結婚していない

3. 結婚したが死別した

2. 結婚したが離婚した

4. 結婚している(事実婚を含む)

家族・家庭観についておたずねします。

問7 あなたは、どのような家族形態でありたいと思いますか。( は1つだけ)

1. 夫婦だけで暮らす
2. 親子だけの核家族で暮らす
3. 親子、祖父母等と暮らす
4. 一人で暮らす
5. 気のあった友人や、同じ考えを持つ仲間と暮らす
6. その他( )
7. わからない

問8 あなたは、家庭における男女の役割について、どうあるべきだと思いますか。( は1つだけ)

1. 男性は仕事、女性は家事・育児をする
2. 男性は仕事、女性は家事・育児にさしつかえない範囲で仕事をする
3. 男女とも仕事し、家事・育児は主に女性がする
4. 男女とも仕事し、家事・育児は男女で分担する
5. 男女とも仕事し、家事・育児は主に男性がする
6. 女性は仕事、男性は家事・育児にさしつかえない範囲で仕事をする
7. 女性は仕事、男性は家事・育児をする
8. その他( )
9. 特にない

問9 では、実際に、あなたの育ってきたご家庭では、男女の役割はどのようになっていましたか。  
( は1つだけ)

1. 男性は仕事、女性は家事・育児を分担している
2. 男性は仕事、女性も家事・育児にさしつかえない範囲で仕事をしている
3. 男女とも仕事し、家事・育児は主に女性が分担している
4. 男女とも仕事し、家事・育児も男女で分担している
5. 男女とも仕事し、家事・育児は主に男性が分担している
6. 女性は仕事、男も家事・育児にさしつかえない範囲で仕事をしている
7. 女性は仕事、男性は家事・育児を分担している
8. 分担するような人がいない
9. その他( )

問10 家庭の持つ機能や役割として、あなたが最も重要だと思うものはなんですか。

( は1つだけ )

- 1 . 子どもを育てるという出産・養育面
- 2 . 親の世話をするという介護面
- 3 . 心の安らぎを得るという情緒面
- 4 . 日常生活に必要なことをする家事面
- 5 . 家計が安定するという経済面
- 6 . 対外的な信用が得られるという社会面
- 7 . 家族の団らんを持つという連帯面
- 8 . 子どもをしつけるという教育面
- 9 . 夫婦の愛情をはぐくむという感情面
- 10 . 親子が共に成長するという精神面
- 11 . 家族の絆を強めるという心情面
- 12 . その他 ( )
- 13 . 特にない

問11 あなたは、家庭の役割として、今の社会で最も低下していると思う面はどれだと思いますか。( は1つだけ )

- 1 . 子どもを育てるという出産・養育面
- 2 . 親の世話をするという介護面
- 3 . 心の安らぎを得るという情緒面
- 4 . 日常生活に必要なことをする家事面
- 5 . 家計が安定するという経済面
- 6 . 対外的な信用が得られるという社会面
- 7 . 家族の団らんを持つという連帯面
- 8 . 子どもをしつけるという教育面
- 9 . 夫婦の愛情をはぐくむという感情面
- 10 . 親子が共に成長するという精神面
- 11 . 家族の絆を強めるという心情面
- 12 . その他 ( )
- 13 . 特にない

結婚観についておたずねします。

問12 あなたは次のア～サの考え方に対して、どのように思いますか。それぞれの項目について、あなたのお考えに最も近いものを選んでください。( はそれぞれ1つずつ)

	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう思わない	思わない
ア．「男は仕事、女は家庭」という考え方	1	2	3	4
イ．結婚は「家と家とのつながり」である	1	2	3	4
ウ．女性の幸せは結婚にある	1	2	3	4
エ．精神的にも経済的にも安定するのが結婚である	1	2	3	4
オ．家庭を持ち、子どもをもうけることは自然のことである	1	2	3	4
カ．結婚は個人の自由である	1	2	3	4
キ．妻は夫の帰宅時間には家にいるべきである	1	2	3	4
ク．子どもがいる場合、離婚しない方がよい	1	2	3	4
ケ．共働きでなくとも、男性は家事や育児に責任をもって参加すべきである	1	2	3	4
コ．結婚せずに子どもを産むのはよくない	1	2	3	4
サ．男性は妻（家族）を養う義務がある	1	2	3	4

問13は、問6で、「1.結婚していない」「2.結婚したが離婚した」「3.結婚したが死別した」のいずれかをお答えの方にのみ、おたずねします。

問13 現在、あなたがシングル（単身）でいる主な理由は何ですか。（ は3つまで）

1. まだ若いから
2. 結婚したいと思う異性に出会っていないから
3. 今、打ち込んでいる仕事や趣味等を大切にしたいから
4. お金が自由になるから
5. 自分の時間が自由に使えるから
6. 結婚すると家事・育児を負担しなければならないから
7. 今の職場では結婚して仕事を続けることが難しいから
8. 結婚資金が足りないから
9. 病人の看護、親代わりなど、家庭の事情で
10. 親や親戚など、周囲が結婚に反対しているから
11. 相手の家族や親戚に気を遣うのがわずらわしいから
12. 結婚する必要性を感じないから
13. なりゆきでなんとなく
14. その他（ )
15. わからない

問14 あなたの理想としては、何人くらい子どもがいるのがよいと思いますか。（ は1つだけ）

1. 1 人    2. 2 人    3. 3 人    4. 4人以上    5. 子どもはいらない

↓  
(問14で1～4のいずれかをお答えの方に)

問14 - 1 あなたは問14の理想とは別に、実際に何人の子どもの持つと思いますか。

( は1つだけ)

1. 0 人    2. 1 人    3. 2 人    4. 3 人    5. 4人以上

問15は、問14・問14 - 1で、理想の子ども数より、実際の子ども数が少ない方に、おたずねします。

問15 その理由は何でしょうか。( は3つまで)

1. 子どもを生めないから
2. 高齢で生むのがいやだから
3. 子どもの教育にお金がかかるから
4. 一般的に、子どもを育てるのにお金がかかるから
5. これ以上育児の心理的・肉体的負担に耐えられないから
6. 家が狭いから
7. 世間並みの子ども数に合わせたいから
8. 自分の仕事(勤め家業)に差し支えるから
9. 自分の趣味やレジャーと両立しないから
10. 一番末の子が夫の定年退職までに成人してほしいから
11. その他( )

子育て観についておたずねします。

問16 ここ数年、出生率の低下が進み、社会全体で子どもの数が減少している現状がありますが、少子化については何が原因だと思いますか。( は3つまで)

1. 明るい未来が見えないから
2. 子育てよりも自分たちの生活を満足したいから
3. 女性の結婚年齢が高くなったから
4. 女性の社会進出、就業機会が拡大したから
5. 子育てのための経済的負担が大きいから
6. 子育てのための身体的負担が大きいから
7. 将来どう育つか不安になるから
8. 子どもに十分手をかけて育てたいから
9. 子どもを育てるということに魅力を感じないから
10. 住宅事情が良くないから
11. 保育施設、育児休暇などが十分整っていないから
12. 育児に対する男性(夫や家族)の理解や協力が足りないから
13. その他( )
14. わからない

問17 あなたは、子育てが楽しいと思いますか。それとも辛いと思いますか。将来、自分が子育てをする場合を想定してお答えください。また、お子さんがいらっしゃる方は、実際にどう感じていますか。( は1つだけ)

1. 楽しいと感じることの方が多い
2. 楽しいと感じることと辛いと感じることが同じくらい
3. 辛いと感じることの方が多い
4. その他( )
5. わからない

問18 あなたは、子どもを生き育てるということをどのように感じますか。( は3つまで)

1. 子どもを育てるのは楽しい
2. 子どもを持ち、育てることによって、自分が成長する
3. 自分たちの生命を伝える
4. 自分の志を継いでくれる
5. 次の社会を担う世代をつくる
6. 夫婦や家族の結びつきを強める
7. 老後の面倒を見てもらう
8. 家系を存続させる
9. その他( )
10. 特に意味を感じない
11. わからない

問19 子どもを持つということで、家庭にはどのような変化があると思いますか。( は3つまで)

- |                  |                 |
|------------------|-----------------|
| 1. 家庭の雰囲気が明るくなる  | 6. 自由時間が少なくなる   |
| 2. 夫婦の絆が深まる      | 7. 経済的に苦しくなる    |
| 3. 親としての自覚ができる   | 8. 精神的な負担が多くなる  |
| 4. 親戚との関係が深まる    | 9. その他( )       |
| 5. 日常生活が子ども中心になる | 10. 特に変わりはないと思う |



問20 仕事と子育てを両立させるためには、何が必要だと思いますか。( は3つまで)

1. 家族の協力
2. 育児休業制度の充実
3. 育児休業後の職場復帰支援
4. 出産・育児期の短時間勤務制度やフレックスタイムの普及
5. 再雇用制度の整備
6. 職場の上司や同僚の理解と協力
7. 子育てを助けてくれる親戚・知人・友人の存在
8. 保育園の整備や保育時間延長
9. 保育や子育て支援のサービスの充実と多様化
10. 企業内保育所の整備・充実
11. 育児休業中も職場とのコミュニケーションを保つこと
12. その他 ( )
13. 特にない

問21 あなたは、将来子育てをしたいと思いますか。

1. 将来子育てをしたい

2. 子育てをしたいと思わない

(問21で「1. 将来子育てをしたい」とお答えの方に)

問21-1 将来子育てをしたいと思う理由は何ですか。( はあてはまるものすべて)

1. 子どもを育てることは楽しいと思うから
2. 子どもがいると家庭が明るくなるから
3. 子どもが好きだから
4. 子どもがかわいいから
5. 生きがいになると思うから
6. 家族の結びつきが強くなるから
7. 子どもを通じて交流が広がるから
8. 子どもを育てるのはあたりまえだから
9. その他 ( )

日頃の生活の中での子どもとのかかわりについておたずねします。

問22 これまでに子育てなどに関わったことがありますか。( はあてはまるものすべて)

1. ボランティアとして子どもの世話をしたことがある
2. 兄弟姉妹や親類の子ども、近所の子どもなどの世話を日常的にしたことがある
3. 職業上、保育や子どもの教育に携わっている(携わったことがある)
4. 子育ての経験はほとんどない

問23 あなたは、赤ちゃんにミルクを飲ませたり、オムツがえなどをしたことがありますか。

1. したことがある

2. したことがない

問24 家族や地域社会など、自分の周りに子どもがいることをどう思いますか。

( はあてはまるものすべて )

1. 地域や家庭が明るくなる

7. うるさいと思う

2. 地域や家庭の結びつきが強まる

8. まわりにいるとわずらわしい

3. 老後を安心して過ごせる

9. 負担に感じる

4. 子どもから教えられることがある

10. 子どもの様子を見てみると気になる

5. まわりにいると楽しい

11. その他 ( )

6. 子どもを通じて交流が広がる

12. 特に何も感じない

問25 あなた自身、となり近所とのおつきあいはどうですか。( は1つだけ )

1. あいさつをする程度

2. ときどき立ち話をする

3. 家へ上がって話をする

4. 食事に一緒に行ったり、家族ぐるみでつきあっている

5. 困っているときに、相談したり助け合ったりしている

6. ほとんどつきあいはない

問26 よその子どものいたずらやいじめを見たら、どうしますか。( は1つだけ )

1. 注意する

2. 状況によって注意する

3. 注意しない

問27 この1年間で次のような地域活動をしたことがありますか。( はあてはまるものすべて )

1. 近所の祭りなどに参加する

6. 体の不自由な人やお年寄りの手助け

2. 町内会などの活動

7. 献血や募金の協力

3. 地域での子どもたちの指導や世話

8. その他

4. 近所の子どもとの遊び相手

( )

5. 地域の清掃や防災などの活動

9. どれもしたことはない

問28 ボランティア活動をしたことがありますか。( は1つだけ)

- |           |         |            |        |
|-----------|---------|------------|--------|
| 1. 1度だけある | 2. 数回ある | 3. 今も続けている | 4. な い |
|-----------|---------|------------|--------|

問29 問28で参加したボランティア活動は何ですか。また、参加したことがない人は、参加してみたい活動は何ですか。( は1つだけ)

- |                  |                |
|------------------|----------------|
| 1. 年下の子どものめんどう   | 6. 寄付や募金の活動    |
| 2. 障害者の手助け       | 7. 防災活動        |
| 3. お年寄りの手助け      | 8. 地域活動(そうじなど) |
| 4. 交通安全や防犯活動     | 9. 国際交流活動      |
| 5. 自然・環境保護やリサイクル | 10. その他( )     |

子どもたちを健やかに育てていくためには、どのように支援していくことがよいのかおたずねします。

問30 子どもが、健康に育つことができるようにするために、どのようなことが大切だと思いますか。( は3つまで)

- |                                |
|--------------------------------|
| 1. 規則正しい生活リズムを身につける            |
| 2. きちんとした食生活ができる               |
| 3. 親子のコミュニケーションがとれている          |
| 4. 乳幼児の事故防止についての対策と学習機会の拡充     |
| 5. 予防接種の適切な実施                  |
| 6. 病気の診断・治療、相談、予防などに対する小児医療の充実 |
| 7. 小児緊急医療体制の充実                 |
| 8. 安全に遊ばせることのできる公園や児童館の整備      |
| 9. 子育てについての相談ができる場がある          |
| 10. 周囲の人が気軽に声をかけ、協力する          |
| 11. 育児サークルの育成と活動支援の充実          |
| 12. その他( )                     |
| 13. わからない                      |

問31 子どもを健やかに生み育てるために必要と思われることはどのようなことですか。

( は3つまで )

- 1 . 延長保育や低年齢児保育等、保育サービスの充実を推進する
- 2 . 妊娠・出産・子育てについての不安や悩みを相談できるような窓口を増やす
- 3 . 出産や子育てに対する経済的な負担を軽減する
- 4 . 家事・育児などに対する「男女共同参画」の意識づくりを行う
- 5 . 育児休業制度や子育て後の再就職制度を普及させる
- 6 . 労働時間の短縮等を推進する
- 7 . 子どもや妊産婦への健診などの保健事業や医療サービスを充実する
- 8 . 体験学習や地域活動などの子どもが健全に育つための施策を充実する
- 9 . 子どもが健やかに育つような住環境の整備を推進する
- 10 . 子ども連れでも安全で活動しやすい、ひとにやさしいまちづくりを進める
- 11 . ボランティアの育成など民間活動を支援する
- 12 . その他 ( )
- 13 . 特になし

問32 最後に、鎌倉市の子育て支援施策に関して、ご意見・ご要望がありましたら自由にご記入ください。


調査にご協力いただき、大変ありがとうございました。

お手数ですが、同封の返信用封筒に入れて、2月2日(月)までにご投函ください。